

ボールパーク構想調査特別委員会（要点筆記）

令和7年12月17日（水）

午後 3時00分 開議

○委員長（山本裕介）

ただいまからボールパーク構想調査特別委員会を開催します。

協議題 1. 調査事項について、(1)行政視察についてを行います。

県外視察2日目の行程について一部誤りがありましたのでお知らせします。木更津市での視察時間を9時30分から11時30分とご案内しておりましたが、正しくは9時30分から11時までの1時間半です。よろしくお願ひします。

次に、視察時の注意事項などについてご案内します。1点目、初日の集合場所は、名古屋駅新幹線ホーム乗り場となります。2点目、本日、新幹線の乗車切符を配付しますので無くさないように保管してください。3点目、視察時の服装は、ジャケット着用でネクタイのご準備をお願いします。4点目、視察報告書は1月14日（水）午後3時までに事務局へご提出ください。5点目、視察中の事務連絡は、グループLINEで行います。

このことについてご意見がありましたらお願いします。

【「なし」との声あり】

次に、視察事項の確認を行います。

富士市と木更津市で調査するスポーツコミッションについて改めて確認します。スポーツコミッションとは、地方公共団体、スポーツ団体、民間団体などが一体となって設立し、スポーツを通じて地域の活性化や振興に取り組む組織の総称で、その活動は多岐にわたります。主には、交流人口の拡大を目的にスポーツ大会やイベント誘致、スポーツを核とした地域のコミュニティの形成や地域の魅力を高める活動が行われています。

両市ともスポーツコミッションについて学びますが、当特別委員会の設置目的はスポーツ振興によるまちづくりです。今回の視察では、スポーツがまちづくりにどのように貢献しているか、地域活性化、経済効果、スポーツコミッションがまちの価値向上にどう関わっているかなど、まちづくりを中心に捉えた取組に視点を置き、調査してください。

しばらく休憩します。

午後3時05分 休憩

午後3時46分 再開

○委員長（山本裕介）

会議を再開します。

当委員会は、ボールパーク構想調査特別委員会という名称ですが、究極の目的はまちづくりです。そのためのやり方として、スポーツを手段として活用し、スポーツ振興によるまちづくりを調査研究します。スポーツコミッションはその手法の一つであり、ボールパークもその要素の一つとして位置づけられます。このような共通認識でよろしい

でしょうか。

【「異議なし」との声あり】

では、次に富士市への質問事項についてです。事前に質問項目を送付したところ、富士市スポーツコミッションから、ハード整備や施設活用に関する質問については、文化スポーツ課や都市計画課の所管となるため、当日の視察では回答できないとのことでした。これらの項目については、改めて文書で質問を送付し、書面回答をいただく形で調整を進めますのでご承知おきください。

次に、(2) ボールパーク構想およびスポーツコミッションについてを行います。

文書照会を行いました北広島市と笠間市から回答が届いております。この内容についてご意見がありましたらお願いします。

しばらく休憩します。

午後3時48分 休憩

午後3時55分 再開

○委員長（山本裕介）

会議を再開します。

北広島市の北海道ボールパークFビレッジについては、プロ野球団のホームスタジアムということもあり、球団との連携や連動についての回答がありました。また、新駅も建設中とのことで、アクセス向上にも力を入れているようです。笠間市については、B.LEAGUE 所属のプロバスケットボールチーム、茨城ロボッツとの連携が大きな特徴となっており、プロスポーツチームとの協働によるまちづくりの取組みについて詳しい回答をいただきました。これらの回答は事前に読んでいただき、視察の際の参考にしていただければと思います。

このことについてご意見がありましたらお願いします。

【「なし」との声あり】

次に、(3) その他についてを行います。

何かある方はいますか。

ないようですので、以上で、ボールパーク構想調査特別委員会を終わります。

午後4時00分 散会